



連続講演「讃岐の海と里をめぐる窒素」 第4回

種子から見た循環する生命 タネ採り農家の実践と声

岩手県岩泉市安家地区や山形県鶴岡市一霞集落などにおいて伝統作物の栽培を続ける農家やそれに関わる地域コミュニティの取り組みについて紹介します。近年ではほとんど見られなくなった大根やカブなどの野菜のタネ採りを行う農家の実践と声を拾い上げることで、タネを通じた作物と人の生命の関わりと循環が見えてきます。

講演：河合 史子准教授（教育部）

日時：2025年3月11日（火）17:00～18:30

場所：ICEDSルーム（香川大学幸町キャンパス北2号館2F）

+ Zoom（希望者は、後日動画視聴も可能）

申込：<https://forms.office.com/r/ZwnKWe65kR>

（締切：3/11 昼12:00）

詳細ページ（<https://www.iceds.net/j/gcs56/>）

香川大学ICEDS主催（<https://www.iceds.net/j/>）

質問：terao.toru@kagawa-u.ac.jp



↑申込はこちら